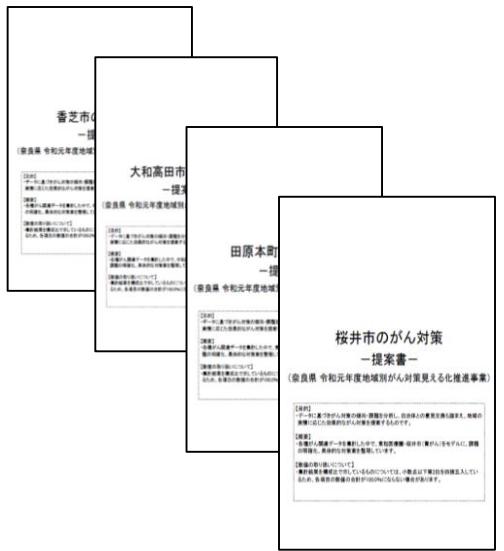
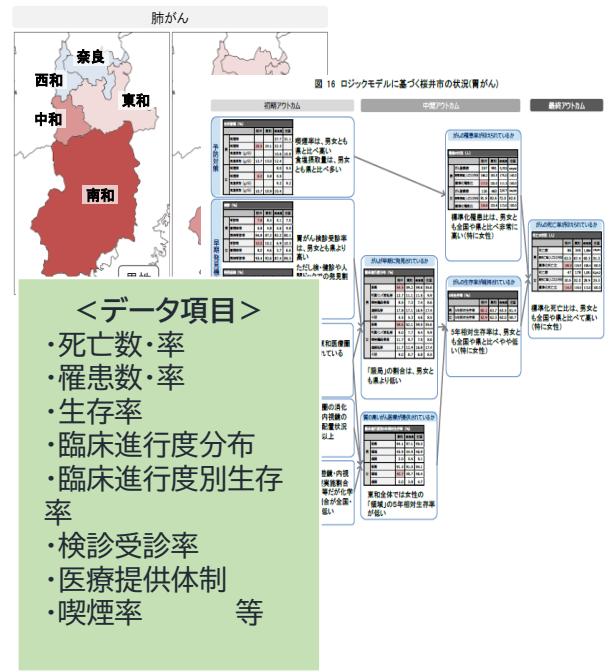
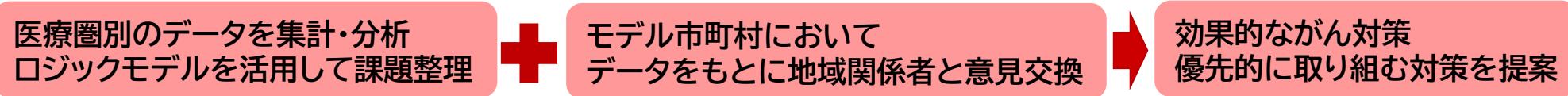


令和元年度 地域別がん対策見える化推進事業(概要)

◆目的

- 各医療圏ごとに、各種がん関連データ(がん罹患率、死亡率、がん検診受診率、喫煙率、塩分摂取量等)を集計・分析し、地域の課題を明らかにするとともに、市町村に対し、効果的ながん対策の取組を提案する
- 平成30年度の南和医療圏に続き、令和元年度は東和医療圏、中和医療圏で実施

◆分析から提案までの流れ



◆令和元年度明らかとなったこと(例)

医療圏	モデル市町村	医療圏ごとの最優先課題	要因となるデータの課題	課題についての地域の声	県からの効果的ながん対策の提案例
東和医療圏	桜井市 田原本町	胃がんの死亡・罹患が男女とも高い 標準化死亡率:男性116.5 女性116.0 標準化罹患率:男性120.0 女性123.6	<早期発見> ・男性ではがんが進行してから発見されている割合が高い ・「病気で医師にかかっているから」とがん検診を受診しない割合が高い	・かかりつけ医に検査してもらっているから、がん検診もしてもらっていると思っていた	・医療機関と連携してがん検診の受診勧奨を行う ・ターゲットを絞った受診勧奨を行う
			<生活習慣> ・高血圧症関連服薬者の割合が高い(国保被保険者)	・食生活や健康づくり等に関する地域ボランティア活動が根付いている	・地域ボランティアを活用し、食生活や健康づくり等に関する具体的な啓発活動を強化
中和医療圏	大和高田市 香芝市	肺がんの死亡・罹患が男女とも高い 標準化死亡率:男性112.5 女性107.7 標準化罹患率:男性110.0 女性105.1	<早期発見> ・肺がん検診受診率が低い ・がんが進行してから発見されている割合が高い	・がん検診の申込みが面倒	・医療機関と連携してがん検診の受診勧奨を行う ・がん検診の受診勧奨を重点的に行うターゲットや検診体制を見直す
			<生活習慣> ・喫煙率が男女とも高い	・頭ごなしに禁煙をすすめてもやめられないと思う	・禁煙外来を受診した人へのフォローアップ

◆令和2年度の予定

令和2年度は奈良・西和医療圏のがん対策を「見える化」し、効果的ながん対策の取組の提案を行う